



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日東富士製粉株式会社
コード番号 2003 URL <https://www.nittofuji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下嶋 正雄

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂田 喜章

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日

TEL 03-3553-8781
平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	23,459	△2.2	1,258	8.9	1,417	10.5	987	10.5
29年3月期第2四半期	23,995	△6.0	1,155	55.4	1,282	50.2	893	61.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,274百万円 (12.8%) 29年3月期第2四半期 1,129百万円 (278.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	215.61	—
29年3月期第2四半期	195.15	—

※平成28年10月1日付で10株を1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
30年3月期第2四半期	43,596		30,968		70.9
29年3月期	44,654		30,102		67.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 30,920百万円 29年3月期 30,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.00	—	85.00	—
30年3月期	—	30.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	60.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日付で10株を1株の割合で株式併合したため、29年3月期の配当は、当該株式併合の影響を考慮し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の期末配当金は8円50銭となり、1株当たり年間配当金は11円50銭となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	50,000	2.3	2,500	7.5	2,700	3.4	1,800	4.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	4,692,364 株	29年3月期	4,692,364 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	112,877 株	29年3月期	112,626 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	4,579,603 株	29年3月期2Q	4,580,432 株
----------	-------------	----------	-------------

※平成28年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力である「製粉及び食品事業」の当第2四半期の経営成績は、小麦粉製品の販売数量が前年同期を上回ったものの、前年の輸入小麦価格改定の影響で、売上高は前年同期比減少しました。一方、全組織・グループにおいて効率化・コスト削減など収益力向上の取組みを推進したことから、利益面は前年同期を上回りました。

「外食事業」の(株)さわやか(当連結対象期間1月～6月)は、売上高は前年同期並みとなりましたが、フードコストの上昇や人件費等の経費が嵩んだことから、利益面は減益となりました。

「運送事業」の日東富士運輸(株)は、売上高は前年同期並みとなりましたが、配送の効率化や減価償却費の減少等により、増益となりました。

以上の結果、当社グループの第2四半期業績は、売上高 234 億 5 千 9 百万円(前年同期比 2.2%減)、経常利益 14 億 1 千 7 百万円(前年同期比 10.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益 9 億 8 千 7 百万円(前年同期比 10.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の財政状態は、総資産が現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末比 10 億 5 千 7 百万円減少し、435 億 9 千 6 百万円となりました。純資産は利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比 8 億 6 千 5 百万円増加し、309 億 6 千 8 百万円となり、自己資本比率は 70.9%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「製粉及び食品事業」につきましては、国内市場は少子高齢化の進行や、人口減少による需要の後退が販売競争を一段と激化させ、この先も難しい事業運営が予想されます。これらに備え競争力を更に強化する必要があります。

「外食事業」では、業界内での競争激化と消費者の節約志向が続くなか、各店舗に合わせた効果的な事業運営が必要とされています。また、消費者の食の安全・安心に対する意識も一段と高まっており、これに応える店舗運営にも注力して参ります。

当社グループを取り巻く環境は今後更に厳しくなることが予想されますが、「原料調達・製造・販売・開発・物流」が一体となり、徹底した効率の追求と競争力の強化に取り組むとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、関連会社の(株)増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果をさらに増加させることにより業績拡大に向けて最大限努力していく所存です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,101	484
受取手形及び売掛金	7,853	8,015
商品及び製品	1,815	1,868
原材料及び貯蔵品	4,298	5,080
短期貸付金	3	6,270
その他	566	576
貸倒引当金	△10	△17
流動資産合計	23,628	22,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,249	3,234
機械装置及び運搬具（純額）	2,880	2,745
土地	3,757	3,757
その他（純額）	291	293
有形固定資産合計	10,179	10,032
無形固定資産		
のれん	1	-
その他	841	773
無形固定資産合計	842	773
投資その他の資産		
投資有価証券	7,575	8,163
退職給付に係る資産	1,604	1,535
その他	895	879
貸倒引当金	△72	△67
投資その他の資産合計	10,003	10,510
固定資産合計	21,026	21,317
資産合計	44,654	43,596

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,623	5,122
1年内返済予定の長期借入金	4,000	2,400
未払法人税等	387	287
賞与引当金	440	398
役員賞与引当金	32	12
資産除去債務	1	-
その他	2,311	1,525
流動負債合計	11,796	9,745
固定負債		
役員退職慰労引当金	137	110
退職給付に係る負債	284	287
資産除去債務	359	360
その他	1,973	2,122
固定負債合計	2,754	2,881
負債合計	14,551	12,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	20,663	21,261
自己株式	△285	△286
株主資本合計	26,927	27,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,762	3,153
繰延ヘッジ損益	-	4
為替換算調整勘定	135	88
退職給付に係る調整累計額	213	148
その他の包括利益累計額合計	3,110	3,395
非支配株主持分	64	48
純資産合計	30,102	30,968
負債純資産合計	44,654	43,596

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,995	23,459
売上原価	18,688	18,098
売上総利益	5,306	5,360
販売費及び一般管理費		
販売手数料	402	403
販売運賃	1,039	1,027
貸倒引当金繰入額	0	6
給料及び手当	847	848
賞与引当金繰入額	184	180
役員賞与引当金繰入額	19	12
退職給付費用	21	7
役員退職慰労引当金繰入額	9	10
その他	1,625	1,603
販売費及び一般管理費合計	4,150	4,101
営業利益	1,155	1,258
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	51	57
持分法による投資利益	36	36
その他	73	107
営業外収益合計	163	205
営業外費用		
支払利息	18	14
支払補償費	6	0
海外子会社駐在員に係る源泉所得税負担額	3	9
その他	7	22
営業外費用合計	36	46
経常利益	1,282	1,417
特別利益		
固定資産売却益	5	-
受取保険金	36	-
特別利益合計	42	-
特別損失		
固定資産除却損	8	12
会員権評価損	7	-
その他	0	-
特別損失合計	16	12
税金等調整前四半期純利益	1,309	1,404
法人税、住民税及び事業税	361	405
法人税等調整額	53	7
法人税等合計	414	413
四半期純利益	894	991
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	893	987
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	4

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	445	380
繰延ヘッジ損益	-	4
為替換算調整勘定	△161	△48
退職給付に係る調整額	△56	△64
持分法適用会社に対する持分相当額	7	10
その他の包括利益合計	235	282
四半期包括利益	1,129	1,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,137	1,271
非支配株主に係る四半期包括利益	△8	2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,309	1,404
減価償却費	527	530
のれん償却額	8	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△55	△41
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16	△19
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	71	68
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10	3
退職給付費用(組替調整分)	△81	△93
受取利息及び受取配当金	△53	△61
受取保険金	△36	-
支払利息	18	14
持分法による投資損益(△は益)	△36	△36
固定資産売却損益(△は益)	△5	-
固定資産除却損	8	12
売上債権の増減額(△は増加)	662	△166
たな卸資産の増減額(△は増加)	△369	△839
その他の流動資産の増減額(△は増加)	121	△11
仕入債務の増減額(△は減少)	△98	500
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△478	△481
その他	51	△43
小計	1,535	743
利息及び配当金の受取額	70	77
利息の支払額	△18	△14
保険金の受取額	36	-
法人税等の支払額	△423	△491
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,200	314

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△12	562
有形固定資産の取得による支出	△404	△618
有形固定資産の売却による収入	5	-
無形固定資産の取得による支出	△1	△19
投資有価証券の取得による支出	△7	△8
差入保証金の回収による収入	38	4
その他	△48	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△431	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△1,600
配当金の支払額	△274	△389
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	-	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275	△2,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89	△20
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	404	△1,788
現金及び現金同等物の期首残高	6,903	8,474
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,308	6,686

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,817	3,076	101	23,995	—	23,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	0	954	960	△960	—
計	20,823	3,076	1,056	24,955	△960	23,995
セグメント利益	992	71	74	1,138	17	1,155

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	製粉及び 食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,258	3,085	115	23,459	—	23,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	0	936	942	△942	—
計	20,264	3,085	1,051	24,401	△942	23,459
セグメント利益	1,120	13	96	1,230	28	1,258

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。